

目的 不凍液を混合させた際の安定性を調べる

対象 不凍液

分析項目 混合試験

試験結果

お客様の提示条件： -20℃、7日間

スクリー管に入れた試料をお客様の提示された条件下で保管し、析出・分離等の変化がないか観察し、その外観写真を撮影します。



今回は特に変化がないことが確認されました。
したがって、お客様の提示された条件での混合品は使用しても、この時点では析出物・分離の発生のおそれは少ないと予測されます。

今後は不凍液の適切な管理の為に、1種類のみを使用をお勧めします。

